

地球温暖化防止のための「福島議定書」事業

最優秀賞受賞団体／校の取組一覧

■事業所版 最優秀賞、団体部門賞受賞団体の取組

・平成 26 年度従来編

部門名	団体名	受賞歴	特徴のある取組
オフィス・店舗等部門	アルパイン技研株式会社	H21 優秀賞 H22 最優秀賞 H23 最優秀賞 H24 最優秀賞 H25 最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境スタッフ会議による社内省エネ取組の共有と省エネパトロールの実施 ○ アルミ遮熱材、空調制御システム、LED照明等の設備投資 ○ 社員で緑のカーテンプロジェクトを発足、植樹や育成作業を実施 ○ 福島議定書事業受賞企業との相互交流、同受賞学校への環境教育の実施 ○ 県指定のエコチャレンジシートを活用し、全社員参加型省エネコンテストの開催
製造業等部門	京セラ株式会社福島棚倉工場	H23 優秀賞 H24 職場交通マネジメント部門賞 H25 入賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ 太陽光発電システムによる使用電力量削減及びピークカット ○ 緑のカーテンやオーニングによる室内空調負荷の低減 ○ 事務所棟屋根の遮熱塗装実施 ○ 地域学校への環境教育の実施 ○ 環境推進委員会からの使用電力量の各社員への周知
運輸・設備業・その他部門	磐城通運株式会社	H20 優秀賞(団体部門) H21 入賞 H22 最優秀賞 H23 最優秀賞 H24 最優秀賞 H25 最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ エアコン設定温度の集中管理、エレベーターの使用抑制等社内での節電のほか、「この夏 我が家の節電術」ポスターを作成し、各家庭での節電も推進 ○ マイカー通勤者に「エコドライブ通勤チェックシート」を配布し、毎月の推進状況等を確認 ○ 全社的な組織「環境問題対策委員会」の定期的開催 ○ 社員へ「環境方針」及び「グリーン経営について」を印刷したカードを就業中は常に携帯するよう徹底
団体部門	生活協同組合コープふくしま		<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同購入配送車両のエコドライブの徹底 ○ 買い物客へのマイバケット、マイバッグの持参の推進 ○ 各店舗の冷凍・冷蔵ケースの温度管理の徹底

・平成 25 年度上級編

団体名	受賞歴	特徴のある取組
富士通アイソテック株式会社		<ul style="list-style-type: none"> ○ 空調機のインバータ化及び空調機器の更新による電気使用量の削減 ○ 生産ラインの生産効率を上げ、ワンフロア化実現によるエネルギー効率の向上 ○ 工場のエネルギー使用実績周知等による従業員への啓発 ○ 緑のカーテンの植樹及び家庭での緑のカーテンコンテストの実施

■学校版 最優秀賞校の取組

学校名	受賞歴	特徴のある取組
いわき市立内町幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ○ 園のテラスに緑のカーテンを設置し、室内温度を下げる工夫。 ○ 全園児を対象に、福島議定書の取組についてのお話を実施。 ○ 保護者全員に、福島議定書の趣旨や取組内容について周知。 ○ いわき市の町をきれいにする運動と連携し、保護者の協力を得て、園庭や周辺の清掃活動を実施。
伊達市立伊達東小学校	H21 入賞 H25 入賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ エアコンの温度設定、コップ一杯の水で歯磨き、印刷物の裏面活用、リサイクル ○ 児童会委員会ごとにエコに関する活動計画を立て、教職員と全校児童が行動。 ○ 総合的な学習の時間に学習した省エネを家庭でもいかに。(お風呂の残り湯で洗濯、冷蔵庫を開けたらすぐに閉める、電気はこまめに消しコンセントを抜く) ○ 教職員の同じ場所への出張は、相乗りを原則にする。
相馬市立玉野中学校	H24 入賞 H25 最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ 待機電力削減のため、下校時にはコンセントのプラグを抜く。 ○ 各種会議や授業で使うプリントの裏面活用など。 ○ 年2回、学校周辺や通学路の清掃活動を実施。また、その活動を保護者や地域に伝え地域の環境保全への働きかけを行う。 ○ 家庭での節電、節水の呼びかけ。 ○ 生徒会・JRC委員会を中心に、アルミ缶・プルタブ・エコキャップの回収活動。
郡山女子大学附属高等学校	H22 優秀賞 H23 最優秀賞 H24 入賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ 照明はこまめに調整、使用しない電化製品のコンセントを抜く、冷房の設定温度を厳守、実習用冷蔵庫の使用を集約化し最小限度とする。 ○ 学校から出るゴミの堆肥化によるゴミの減量化。せせらぎこみちの清掃活動。 ○ ホームルームの時間に、夏期及び冬期の省エネルギーについて話し合い。 ○ みんなでエコチャレンジ(家庭版)事業に全校で参加し、福島エコ道を実践。 ○ 省エネルギーセンターによる省エネ診断を実施し、省エネルギー活動の強化。
福島県立盲学校	H21 最優秀賞 H22 優秀賞 H23 最優秀賞 H25 特別賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ エコキャップキャンペーンへの参加、PTAとの協力により資源物回収作業。 ○ 使用済み点字用紙を再生加工し、保育所などへプレゼント ○ 牛乳パック再生利用(紙漉カレンダー、手作りはがき)、印刷用紙の裏面活用等 ○ みんなでエコチャレンジ学校版の賞品を活用した緑のカーテン作り ○ 福島ひまわり里親プロジェクトへの参加やエコクリーン活動による省エネ意識づけ ○ みんなでエコチャレンジ家庭版を児童、生徒、教職員全員、実習室利用者(地域の方々)へ配布し省エネ活動の啓発
専門学校 WIZ 国際情報工科大学校	H20 優秀賞 H21 最優秀賞 H22 優秀賞 H24 最優秀賞 H25 最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ○ エアコンの設定温度は夏28度、冬18度、トイレの照明減灯、職員の自転車通勤推進、自動販売機にタイマー設置、教室や階段の照明のLED化等。 ○ 定期的な地域の清掃活動、里山保全活動、地域の空間線量の測定等。 ○ みんなでエコチャレンジ家庭版のパンフレットを配布し、家庭でのエコ活動推奨。 ○ 省エネを題材にしたキッズDAY開催、猪苗代湖清掃活動、地域美化運動への参加。 ○ サボニウス風力発電機を設計し製作。 ○ 再生可能エネルギー専用のスマートハウスを建築、ソーラーパネルの設置。